

★平成25年度科学研究費助成事業(研究代表者)

No.	研究種目	所属	職名	交付決定者	課題名	研究期間
1	基盤研究A	総合文化学部	教授	狩俣 恵一	琉球言語資料のデジタル化とその活用方法の研究	H24～H26
2	基盤研究B	総合文化学部	准教授	鳥山 淳	戦後沖縄の平和運動に関する個人資料群の公開・活用モデルの構築と実証的研究	H24～H27
3	基盤研究C	産業情報学部	教授	原田 優也	日本製娯楽ソフトのポスト違法ダウンロードに関する消費行動パターンとプロセスの研究	H23～H25
4	基盤研究C	産業情報学部	教授	池宮城 尚也	ゼロ金利制約下の金融政策に関する比較実証研究	H23～H25
5	基盤研究C	産業情報学部	准教授	木村 眞実	自動車静脈サプライチェーンにおけるMFCAの適用に関する研究	H25～H27
6	基盤研究C	産業情報学部	准教授	田口 順等	現代クルーズ客船誘致による地域経済への影響と観光政策評価	H25～H27
7	基盤研究C	総合文化学部	教授	西岡 敏	琉球民謡語彙のデータベース化	H25～H27
8	若手研究B	法学部	講師	西山 千絵	公教育法上における生徒の宗教的自由への配慮に関する比較憲法的考察	H25～H27
9	若手研究B	経済学部	講師	金城 敬太	事例ベース意志決定の拡張による消費者モデリングとその応用	H25～H26
10	若手研究B	総合文化学部	講師	下地 賀代子	消滅の危機に瀕した南琉球・多良間水納島方言の記述的研究	H23～H25
11	若手研究B	総合文化学部	准教授	澤田 佳世	沖縄の国際結婚のジェンダー再配置——越境する家族と移住女性の主体形成・権利保障	H24～H26
12	学術図書	総合文化学部	准教授	澤田 佳世	戦後沖縄の生殖をめぐるポリティクス	H25
13	特別研究員奨励費	地域文化研究科	<small>日本学術振興会特別研究員</small>	山田 浩世	近世琉球における官人制度の構造的な研究	H25～H27

★平成26年度科学研究費助成事業(研究代表者)

No.	研究種目	所属	職名	交付決定者	課題名	研究期間
1	基盤研究A	総合文化学部	教授	狩俣 恵一	琉球言語資料のデジタル化とその活用方法の研究	H24～H26
2	基盤研究B	総合文化学部	教授	鳥山 淳	戦後沖縄の平和運動に関する個人資料群の公開・活用モデルの構築と実証的研究	H24～H27
3	基盤研究C	経済学部	准教授	根路銘 もえ子	屋外環境においてロバストなマーカレス重量表示を用いた刊行案内システムの開発	H26～H28
4	基盤研究C	産業情報学部	教授	原田 優也	私的空間におけるアジア消費者間コンテンツ・シェアリング行動とメカニズムの比較研究	H26～H28
5	基盤研究C	産業情報学部	准教授	木村 真実	自動車静脈サプライチェーンにおけるMFCAの適用に関する研究	H25～H27
6	基盤研究C	産業情報学部	准教授	田口 順等	現代クルーズ客船誘致による地域経済への影響と観光政策評価	H25～H27
7	基盤研究C	総合文化学部	教授	西岡 敏	琉球民謡語彙のデータベース化	H25～H27
8	基盤研究C	総合文化学部	准教授	田場 裕規	<見ること>と<読むこと>をつなぐ「デジタル教材」に関する研究	H26～H28
9	挑戦の萌芽	総合文化学部	教授	小柳 正弘	障害児支援における「現場の理念」の探索・構築—現場と倫理学の循環的交流	H26～H28
10	若手研究B	法学部	講師	西山 千絵	公教育法上における生徒の宗教的自由への配慮に関する比較憲法的考察	H25～H27
11	若手研究B	法学部	講師	野添 文彬	施政権返還後の沖縄米軍基地と日米沖関係—1970年代を中心に	H26～H29
12	若手研究B	経済学部	講師	金城 敬太	事例ベース意志決定の拡張による消費者モデリングとその応用	H25～H26
13	若手研究B	総合文化学部	教授	澤田 佳世	沖縄の国際結婚のジェンダー再配置——越境する家族と移住女性の主体形成・権利保障	H24～H26
14	若手研究B	地域文化研究科	日本学術振興会特別研究員	山田 浩世	近世琉球の流動的身分に関する基礎的研究	H26～H27
15	特別研究員奨励費	地域文化研究科	日本学術振興会特別研究員	山田 浩世	近世琉球における官人制度の構造的な研究	H25～H27

★平成27年度科学研究費助成事業(研究代表者)

No.	研究種目	所属	職名	交付決定者	課題名	研究期間
1	基盤研究B	総合文化学部	教授	鳥山 淳	戦後沖縄の平和運動に関する個人資料群の公開・活用モデルの構築と実証的研究	H24～H27
2	基盤研究C	産業情報学部	准教授	木村 眞実	自動車静脈サプライチェーンにおけるMFCAの適用に関する研究	H25～H27
3	基盤研究C	産業情報学部	准教授	田口 順等	現代クルーズ客船誘致による地域経済への影響と観光政策評価	H25～H27
4	基盤研究C	総合文化学部	教授	西岡 敏	琉球民謡語彙のデータベース化	H25～H27
5	基盤研究C	経済学部	准教授	根路銘 もえ子	屋外環境においてロバストなマーカレス重畳表示を用いた刊行案内システムの開発	H26～H28
6	基盤研究C	産業情報学部	教授	原田 優也	私的空間におけるアジア消費者間コンテンツ・シェアリング行動とメカニズムの比較研究	H26～H28
7	基盤研究C	産業情報学部	准教授	小渡 悟	ジェスチャ操作型ロボットを用いた身体性の拡張による生活支援	H27～H29
8	基盤研究C	総合文化学部	講師	及川 高	奄美群島の日本復帰運動に関する歴史人類学的研究	H27～H29
9	挑戦的萌芽	総合文化学部	教授	小柳 正弘	障害児支援における「現場の理念」の探索・構築—現場と倫理学の循環的交流	H26～H28
10	若手研究B	法学部	講師	西山 千絵	公教育法上における生徒の宗教的自由への配慮に関する比較憲法的考察	H25～H27
11	若手研究B	法学部	講師	野添 文彬	施政権返還後の沖縄米軍基地と日米沖関係—1970年代を中心に	H26～H29
12	若手研究B	総合文化学部	教授	澤田 佳世	沖縄の国際結婚のジェンダー再配置——越境する家族と移住女性の主体形成・権利保障	H24～H27
13	若手研究B	地域文化研究科	学振特別研究員	山田 浩世	近世琉球の流動的身分に関する基礎的研究	H26～H27
14	特別研究員奨励費	地域文化研究科	学振特別研究員	山田 浩世	近世琉球における官人制度の構造的な研究	H25～H27

★平成28年度科学研究費助成事業(研究代表者)

No.	研究種目	所属	職名	交付決定者	課題名	研究期間
1	基盤研究B	総合文化学部	教授	鳥山 淳	占領下の沖縄における「抵抗と交渉」の政治社会史—コザと伊江島の分析を中心に—	H28～H31
2	基盤研究C	総合文化学部	教授	西岡 敏	琉球民謡語彙のデータベース化	H25～H28
3	基盤研究C	産業情報学部	准教授	田口 順等	現代クルーズ客船誘致による地域経済への影響と観光政策評価	H25～H28
4	基盤研究C	経済学部	准教授	根路銘 もえ子	屋外環境においてロバストなマーカレス重量表示を用いた観光案内システムの開発	H26～H28
5	基盤研究C	産業情報学部	教授	原田 優也	私的空間におけるアジア消費者間コンテンツ・シェアリング行動とメカニズムの比較研究	H26～H28
6	基盤研究C	産業情報学部	准教授	小渡 悟	ジェスチャ操作型ロボットを用いた身体性の拡張による生活支援	H27～H29
7	基盤研究C	総合文化学部	教授	澤田 佳世	沖縄の人口と生殖する身体をめぐるポリティクス—冷戦の地政学とジェンダーの視点から	H28～H30
8	基盤研究C	産業情報学部	教授	イ ヒョンジョン	韓国人観光客の急増に伴う言語対応の課題—「沖縄限定スタンダード」構築に向けて	H28～H30
9	基盤研究C	総合文化学部	准教授	桃原 一彦	現代日本における「沖縄社会」をめぐる意識構造に関する研究	H28～H30
10	基盤研究C	産業情報学部	教授	又吉 光邦	観光資源として活かすための八重山諸島群の伝統染織物についての研究	H28～H32
11	若手研究A	総合文化学部	准教授	里 麻奈美	動詞先行型危機言語の場面認識・記憶に関わる認知メカニズムの解明	H28～H31
12	若手研究B	法学部	准教授	野添 文彬	施政権返還後の沖縄米軍基地と日米沖縄関係—1970年代を中心に	H26～H29
13	若手研究B	総合文化学部	講師	及川 高	奄美群島の日本復帰運動に関する歴史人類学的研究	H27～H29
14	若手研究B	経済学部	准教授	金城 敬太	肥満に関する新たな行動モデリングとプロモーション最適化に関する研究—沖縄を事例に	H28～H30
15	挑戦的萌芽研究	総合文化学部	教授	小柳 正弘	障害児支援における「現場の理念」の探索・構築—現場と倫理学の循環的交流	H26～H28
16	挑戦的萌芽研究	法学部	准教授	上江洲 純子	多文化家族を巡る法政策・法制度の構築に向けて—沖縄と済州島との多角的考察から	H28～H30
17	研究活動スタート支援	総合文化学部	准教授	下地 賀代子	南琉球・多良間水納島方言の動詞と形容詞の記述的研究	H27～H28
18	研究活動スタート支援	総合文化学部	講師	比嘉 理麻	ハワイ沖縄系移民の養豚と差別に関する人類学的研究	H27～H28
19	特別研究員奨励費	地域文化研究科	日本学術振興会特別研究員(PD)	當山 奈那	琉球語の言語バラエティに基づくヴォイスに基づくヴォイス体系の記述とその歴史の変異の研究	H28～H30

★平成29年度科学研究費助成事業(研究代表者)

No.	研究種目	所属	職名	交付決定者	課題名	研究期間
1	基盤研究B	総合文化学部	教授	鳥山 淳	占領下の沖縄における「抵抗と交渉」の政治社会史—コザと伊江島の分析を中心に—	H28～H31
2	基盤研究C	産業情報学部	教授	原田 優也	私的空間におけるアジア消費者間コンテンツ・シェアリング行動とメカニズムの比較研究	H26～H29
3	基盤研究C	産業情報学部	准教授	小渡 悟	ジェスチャ操作型ロボットを用いた身体性の拡張による生活支援	H27～H29
4	基盤研究C	総合文化学部	教授	澤田 佳世	沖縄の人口と生殖する身体をめぐるポリティクス—冷戦の地政学とジェンダーの視点から	H28～H30
5	基盤研究C	産業情報学部	教授	又吉 光邦	観光資源として活かすための八重山諸島群の伝統染織物についての研究	H28～H32
6	基盤研究C	産業情報学部	教授	イ ヒョンジョン	韓国人観光客の急増に伴う言語対応の課題—「沖縄限定スタンダード」構築に向けて	H28～H30
7	基盤研究C	総合文化学部	准教授	桃原 一彦	現代日本における「沖縄社会」をめぐる意識構造に関する研究	H28～H30
8	基盤研究C	総合文化学部	教授	狩俣 恵一	琉球・沖縄の伝統文化の継承と琉球語学習の基礎的研究	H29～H31
9	基盤研究C	経済学部	講師	生垣 琴絵	消費者と市民の経済思想：戦後日本社会論の再構築	H29～H31
10	若手研究A	総合文化学部	准教授	里 麻奈美	動詞先行型危機言語の場面認識・記憶に関わる認知メカニズムの解明	H28～H31
11	若手研究B	法学部	准教授	野添 文彬	施政権返還後の沖縄米軍基地と日米沖縄関係—1970年代を中心に	H26～H29
12	若手研究B	総合文化学部	講師	及川 高	奄美群島の日本復帰運動に関する歴史人類学的研究	H27～H29
13	若手研究B	経済学部	准教授	金城 敬太	肥満に関する新たな行動モデリングとプロモーション最適化に関する研究—沖縄を事例に	H28～H30
14	若手研究B	総合文化学部	講師	比嘉 理麻	沖縄におけるジュゴン保護と基地反対運動に関する人類学的研究	H29～H31
15	若手研究B	総合文化学部	講師	安原 陽平	特別の教科「道徳」における教師の教育実践上の自律性と中立性に関する比較教育法研究	H29～H31
16	若手研究B	地域文化研究科	日本学術振興会特別研究員(PD)	當山 奈那	国頭諸語の記述文法とドキュメンテーション	H29～H31
17	挑戦的萌芽研究	法学部	准教授	上江洲 純子	多文化家族を巡る法政策・法制度の構築に向けて—沖縄と濟州島との多角的考察から	H28～H30
18	特別研究員奨励費	地域文化研究科	日本学術振興会特別研究員(PD)	當山 奈那	琉球語の言語バラエティに基づくヴォイスに基づくヴォイス体系の記述とその歴史の変異の研究	H28～H30